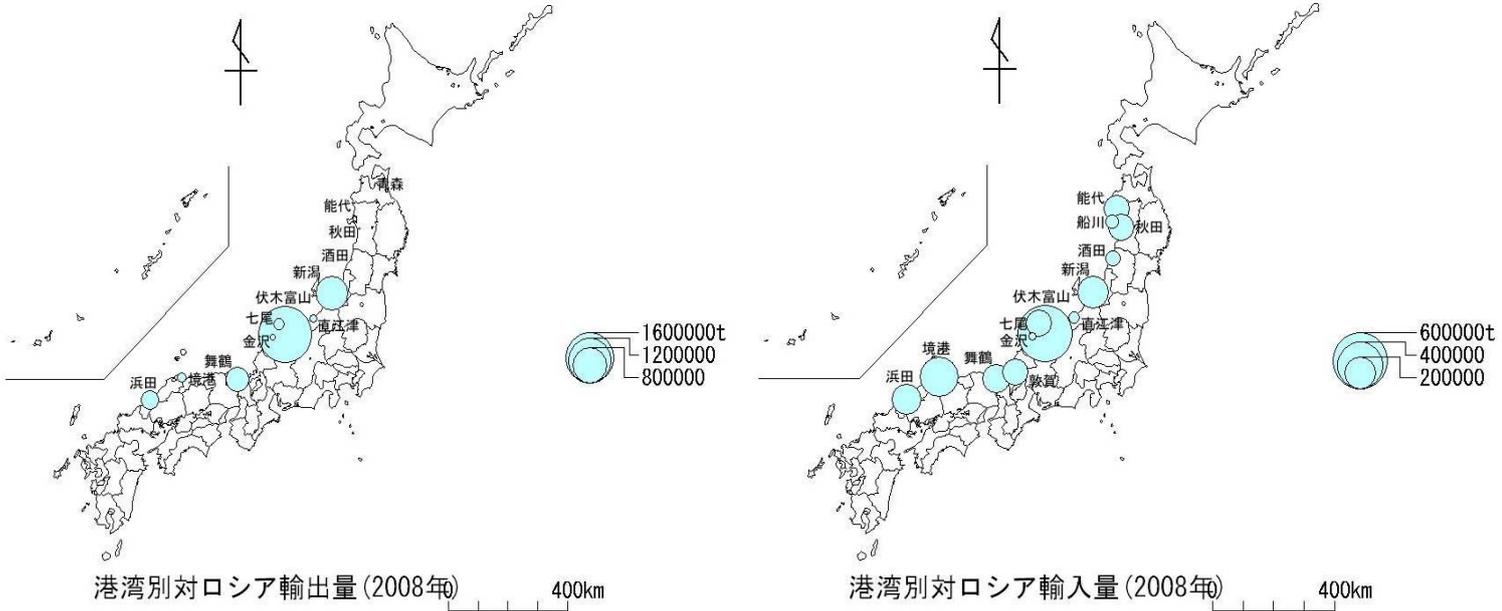


伏木富山港におけるロシア向け中古車輸出について

富山大学人文学部人文学科ロシア言語文化3年 山田和紀子
 (富山商船高等専門学校(現富山高等専門学校)国際流通学科卒業)

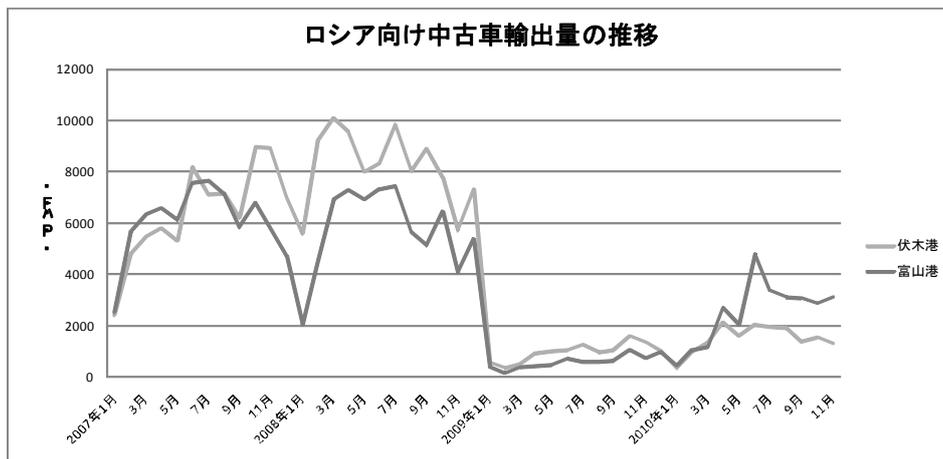
1. 港湾から見る対ロシア貿易



2. 伏木富山港の特徴

- ・ 特定重要港湾 (全国で 23 港湾。日本海側では伏木富山港と新潟港)
- ・ ロシアとの圧倒的な貿易量、これまでのロシアとのつながり (北洋材輸入、中古車輸出)
- ・ 入国する訪日ロシア人数が全国の港湾で最も多い

3. 中古車事業の今後



4. 港湾の国際競争

日本政府の方針…港湾の選択と集中、集中的な投資

- 国際コンテナ戦略港湾 (京浜、阪神) 横浜港、神戸港 < 香港港、シンガポール港、釜山港
- 国際バルク戦略港湾
- 日本海側拠点港

5. 伏木富山港の可能性

- ・ 日本海側拠点としてのハブ港
- ・ 北陸新幹線、東海北陸自動車道を生かした輸送ルートの確立